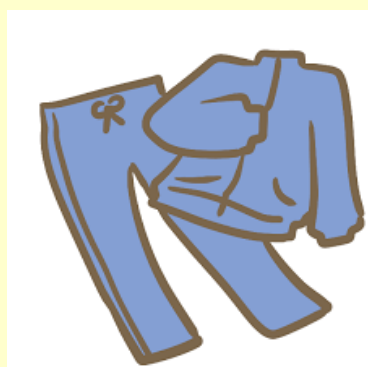


【ジャージを着ていると】



22日(水)体育発表会が無事に行われました。本来ならば、18日の土曜日に行く予定でしたが、感染警戒レベルが5になったため、急遽平日開催とさせていただきました。この判断に、多くの方々にご理解、ご協力を賜りまして無事にできましたこと、この場をおかり致しまして感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、話は少し変わりますが、私、この日は久しぶりに朝からジャージ姿でありました。このように1日中、気兼ねなくジャージ姿でいられるなんて夢のような1日でしたので、体育発表会も終えての昼休み。いつも校長室に遊びに来てくれる子どもたちをなかば強引に誘って外に出かけました。

サッカーゴールがはじに片付けてあったので、サッカーボールを持ち出してパスを3人でしていました。すると、6年生2人がするするっと寄ってきて、一緒にやりたそうな雰囲気を醸し出してきたのでした。普段でしたら、私がいくら遊んでいてもジャージ姿ではないためか「あの服装では思いきり遊べないだろうに」とでも考えてくれてか、一緒に遊びに加わることなどないのですが、この日は一緒にサッカーをしてもらっちゃいました。

私がジャージ姿だったこともこのような行動を誘発したのかもしれませんが、たぶん、久々のジャージが妙にうれしくて浮かれていた私の心中を、きっと2人は感じ取っていたのでしょく<楽しさは言葉ではなく、体からにじみ出てしまうものなのです。そして、やっぱり、ジャージはいいです(#^.#)>

「ふしぎに思うこと」

「なんでぼくは、おこっつしまうんだろう」

お家でお父さんと、お母さんにちゅういされると、かんちがいしておこっつしまう。

ぼくの心の中には、小さな一ミリのおこりんぼの虫がいる。それは、ぼくがおこるときだけ、ぼくよりも大きくなってぼくをあやつつてしまふ。とてもこまっつている。

大きくなりそうなおこりんぼの虫をやつたかと思つている。でも、まだやつつけられない。なんでおこりんぼの虫がでてきて大きくなつてしまふのかふしぎに思う。(Y君)

自分の心の中にいる「おこりんぼの虫」。ぼくがおこると、ぼくより大きくなつて、ぼくをあやつつてしまふとは、かなりの難敵です。

しかし、このおこりんぼの虫は、なんと!ー!な・なんと!ー!私の心にもいます。

おこりんぼの虫を退治する方法がわかったら、私にもぜひ、教えてください。

